

**新機能****スクロールボタン操作**

- ◆ スイッチ長押しを4回続けて行うと、スクロールボタン操作(マウスホイールのクリック)ができます。

- ◆ アプリケーションソフトがホイールマウスに対応している場合、スクロールボタン操作によりスクロールモードとなりマウスカーソルがスクロールカーソルに変わります。



マウスカーソル

長押し4回

スクロールカーソル

- ◆ カーソルの形はアプリケーションソフトや文書の状態により異なり、上下左右にスクロールできるタイプと上下のみのタイプがあります。文書全体が表示されている場合はカーソルの形は変わりません。



上下左右にスクロール

上下にスクロール

- ◆ スクロールモードでワンキーマウスのカーソル移動操作(スイッチを短く押す)を行うと、矢印カーソルが右に移動を開始します。もとの位置にはスクロールカーソルが薄い色で残ります。
- ◆ 矢印カーソルが元の位置から少し離れると全方向を示す矢印から右のみの矢印に変わるとともに画面が矢印の方向(右方向)へスクロールを開始します。



スクロールカーソル

短押し

矢印が右へ

右矢印に変わり  
右スクロール

- ◆ 矢印カーソルは次のスイッチ操作まで移動を続けます。この点は通常のマウスカーソル移動の場合と同じです。
- ◆ 矢印カーソルの移動中にスイッチを短く押すと、移動方向が直角に変わります。この点もマウスカーソル移動操作と同じです。

右矢印  
右スクロール

短押し

右下矢印  
右下スクロール

短押し

下矢印  
下スクロール

- ◆ 矢印カーソルの移動中にスイッチを長く押すと、カーソルはその位置で止まります。ただし、矢印カーソルがもとの位置から離れている限りスクロールは続きます。
- ◆ 矢印カーソルが元の位置から離れるほどスクロールが速くなります。ほどよいスクロール速度になったらスイッチを長く押して矢印カーソルの移動を止めてください。
- ◆ 矢印カーソルをもとの位置の近くまで移動すると、全方向の矢印に変わりスクロールが止まります。
- ◆ 矢印カーソルが止まった状態で左クリック操作(スイッチ長押し1回)を行うとスクロールが止まるとともに通常のマウス操作モードに戻ります。
- ◆ 設定ソフトでスイッチ長押し3回または4回の設定を「左右ボタン同時押し」に設定するとスクロールモードが利用できるようになります。出荷時はスイッチ長押し4回でスクロールモードになるよう設定されています。
- ◆ スクロールはWindowsおよびWindowsアプリケーションが持っている機能です。